# 令和 5 年度 特別の教育課程の実施状況及び評価等について

守谷市立松前台小学校

#### 1 特別の教育課程の内容

#### (1) 特別の教育課程を編成・実施する学校

守谷市立松前台小学校

#### (2) 特別の教育課程の概要

守谷市保幼小中高一貫教育のスローガン「世界に輝く人づくり」を目指し、急速に進展するグローバル化に対応することができる人材を育成するため、小学校1学年~2学年において、生活科の35時間分(1年生は34時間分)を設定する。「英語活動」においては、守谷市独自に配置している外国語指導助手(ALT)との交流の機会を多く設け、体験的な活動をとおして外国語や異文化を理解し、自他の文化や価値を尊重することができるグローバルな視野や態度の素地を育む学習を行う。

# (3) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する 必要性

守谷市では、保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」を推進し、就学前の保育所等でも、英語を用いた遊びなどを積極的に取り入れたり、外国人講師との英語での交流機会を設けたりしている。この保幼小中高一貫教育としての継続性から、就学前の学びを小学校入学後においても継続する必要性がある。

また、外国語教育に関する意識調査からも、外国語に係る学習への興味・関心が高い児童の割合が高く(○○.○%←※市で記載)、将来は国際社会で活躍することを希望する児童生徒も多い。保護者からも本市の外国語教育に係る取組に対して高い支持を得ており、特別の教育課程を編成する必要がある。

#### (4) 特例の適用開始日

平成 23 年 4 月

平成30年4月 変更

平成31年4月 変更

令和2年4月 変更

令和6年4月 継続

#### (5) 取組の期間

令和8年3月31日まで

## 2 特別の教育課程の編成・実施計画に基づく実施状況

- ○計画通り実施できている
  - ・一部、計画通り実施できていない
  - ・ほとんど計画通り実施できていない

## 3 特別の教育課程に基づく教育の実施状況に関する自己評価結果

## (1)第1学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	31
楽しい	69
あまり楽しくない	0
楽しくない	0

## ② ALT の先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	27.6
楽しい	72. 4
あまり楽しくない	0
楽しくない	0

## ③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	72.4
話せるようになりたい	20.7
あまり話せるようになりたくない	6. 9
話せるようになりたくない	0

## ④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	55. 2
知りたい	34. 5
あまり知りたくない	3. 5
知りたくない	6.8

## (2)第2学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	50
楽しい	42.9
あまり楽しくない	4.8
楽しくない	2. 3

② ALT の先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	47.6
楽しい	45. 2
あまり楽しくない	7.2
楽しくない	0

③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	64.3
話せるようになりたい	33. 3
あまり話せるようになりたくない	2.4
話せるようになりたくない	0

④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	66. 7
知りたい	31
あまり知りたくない	2.3
知りたくない	0

## (3)保護者による評価

① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	83. 1
よい	16. 9
あまりよくない	0
よくない	0

② お子様は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	30. 9
楽しみにしている	58. 1
あまり楽しみにしていない	9. 6
楽しみにしていない	1.4

③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、お子様が英語を繰り返し 学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	22.8
増えていると思う	55. 9
あまり増えていると思わない	16.9
思わない	4.4

④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、お子様に力が身に付いていると お感じになることはどんなことですか。(複数回答可)

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	39. 7
(英語を)聞く力	35. 3
(英語を)話す力	25
(英語を)読む力	11
(英語を)書く力	8.1
力が身に付いていると思わない	30.9

- ⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。ご意見等があれば、お聞かせください。(自由記述) ※要点をまとめ抜粋する。
  - ・英語でのコミュニケーションがとれる授業を取り入れてほしい。
  - ・毎日の英語授業の確保してほしい。
  - ・学んだ内容の反復練習(自主学習や宿題等)してほしい。
  - ・ネイティブの発音をたくさん聞く機会を作ってほしい。
  - ・英語以外の外国語を触れる機会を作ってほしい。
  - ・ローマ字と英語の違いの説明を十分してほしい。
  - ・いろいろな活動での英語でのコミュニケーションを作ってほしい。

## (4)学校関係者(教職員)による評価

① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	50
よい	50
あまりよくない	0
よくない	0

② 児童は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	50
楽しみにしている	37. 5
あまり楽しみにしていない	12. 5
楽しみにしていない	0

③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、児童が英語を繰り返し学 ぶ機会が増えていると思いますか。

T	
	割合(%)
とても増えていると思う	50
増えていると思う	50
あまり増えていると思わない	0
思わない	0

④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、児童が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。(複数回答可)

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	43
(英語を)聞く力	37
(英語を)話す力	10
(英語を)読む力	5
(英語を)書く力	5
力が身に付いていると思わない	0

(5)	今後の小学校の外国語教育について、	どのようなことを希望しますか。	
		(自由記述)	※要点をまとめ抜粋する。

評価基準を明確にしてほしい。

## 昨年度のホームページに掲載されている内容と、重複しない内容でご記載ください。

#### 4 実施の成果と今後の課題

- (1) 特別の教育課程の編成・実施により目指す学校の教育目標達成の成果
  - ・1・2 学年共に、英語に慣れ親しみ、英語での表現の言い方をたくさん発声できるようになった。
  - ・今年度の ESG の結果は、リスニング・リーデング共に下位児童の数が昨年度に 比べて減少した。
- (2) 教育課程全体としてバランスのとれた教育活動が実施され、学校教育法に示す学校教育の目標達成の成果
  - ・1・2学年は、ゲームやクイズなど児童が興味をもつ授業展開で、ALTとの学習を楽しみながら活動をすることができた。
  - ・ALT は授業以外でも、毎朝英語でのアナウンスや週1回ランチの時間に英語で問題を出すなどの活動を実施したので、児童が、英語に対して親しみをもつことができた。また、English board が工夫されており、児童の興味や関心を引くことができた。そのことで、他国への興味をもつきっかけをつくることができた。
  - ・5・6 学年は、デジタル教科書の活用やオンライン英会話の実施により、ネイティブの発声に慣れることができた。聴き慣れたことで、理解力が高まり、質問を聴き取ることやその質問に対して答えようとする意欲に繋がった。

#### (3) 今後の課題

- 「読むこと」「書くこと」における基礎的な学びができる授業の展開
- ・学習したことを活用したコミュニケーション能力の向上
- ・自分の考えや気持ちを伝える力の向上

#### 5 授業の様子



2 学年動物の言い方の学習



5 学年オンライン授業の様子